当センターを受診された患者さまへ

当センターを受診された患者さまへ 当院では下記の臨床研究を実施しております. 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを 希望されない場合は,下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい.

717 か☆⇒甲 日本 か	表験担傷市田庁柱)・カルチ排口 L マイ・・) 中で 佐来庄 L で (4.4 ph.)・田 L マハギ
研究課題名	* 脊髄損傷専門病棟における排尿ケアチーム内の作業療法士の役割に関する分析
(研究番号)	(医療 7-22)
当院の研究責任者	中台 梓(なかだい あずさ)
(所属)	(千葉県千葉リハビリテーションセンター 成人第二作業療法科)
他の研究機関および	該当者なし.
各施設の研究責任者	
本研究の目的	当センターは、脊髄損傷者を中心とした治療やリハビリを提供する脊損リハセンターを
	29 床有しています。脊髄損傷者の排泄障害は、ADL 低下や QOL 低下を及ぼす原因の
	一つであり、半数以上の患者は排泄の支援を受けています。脊髄損傷病棟における排尿
	ケアチーム内の作業療法士の活動と役割を分析し、どのような支援を行っているかを検
	証することを本研究の目的としています。
調査データ 該当期間	2022年10月1日 ~ 2025年5月30日
研究の方法	○対象の方々
(使用する試料等)	1) 千葉県千葉リハビリテーションセンターの入院している・していた脊髄損傷患者さ
	ま方(外傷,非外傷性の完全・不全脊髄損傷者)
	2) 尿道留置バルーンカテーテルが抜去され、排尿ケア回診の対象となった方
	○利用する情報 当センターで実施した回診記録、診療情報
試料/情報の 他の研	他の機関への試料・情報の提供はない.
究機関への提供 およ	
び提供方法	
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は 削除致しま
	す. また, 研究成果は学会等で発表を予定していますが, その際も患者さま個人が特定
	される情報は利用しません.
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません.
(利益相反)	
お問い合わせ先	電話:043-291-1831 (千葉県千葉リハビリテーションセンター代表)
	担当者:成人第二作業療法科 中台 梓(なかだい あずさ)
備考	